

小中連携教育の概要

○小中合同職員会議・現職教育

現職教育の小中共通の研究テーマや今年度の取り組み等を話し合う。

研究主題「小中の連続性を高め、基礎的な力と個性を伸ばす学び」
～「ことばの力」を高める授業づくりをとおして～

○小中の授業交流

・小中乗り入れ授業

小学校教員 中学1年生授業1時間（数学科）のTT

中学校教員 英語科の教員が、小学校5・6年生の外国語活動の授業

○指導方法の工夫改善

・少人数指導・TT指導 数学（習熟度別指導）、1・2・3年 英語科 1・2・3年

○小中教員の交流

・教科部会

すべての小中教員が、国語科 社会科 算数科 数学科 理科 外国語活動・英語科 保健体育科 特別支援教育部会のどれかの教科部会に所属し、現職教育の研究主題に基づいて授業方法の工夫改善等の研究し、小中で授業研究をおこなっている。

・小中合同授業

小中の児童生徒が合同で授業をおこない、子ども同士の関わりを深める。小学生は年齢の近い中学生に教えてもらい、学習がより身近に感じられる。また、中学生は小学生に説明することですでに学習した知識の理解やその概念を深めることができた。

（本年度は、小学5年生と中学3年生による英語・外国語活動を実施する。）



・教育相談部会

小・中学校の教員とスクールカウンセラーが、自校の子どもの情報を交換し今後の指導について協議する。また、現職教育で、小中全ての職員が参加して合同の教育相談会を実施し、いろんなケースについてスクールカウンセラーにアドバイスを受けながら協議を行う。児童のことを把握できる会である。

・小学6年生の授業参観

年間通して、来年度入学してくる子どもの様子を授業参観し、配慮がいる子どもについての引き継ぎをおこない、入学したその日から対応できるようにしている。



○園児・児童・生徒の交流（幼稚園を含む交流も大切にしている）

・クリーン・パトロール（13年目、中学校単独では、30年目）

児童会・生徒会が計画し、小学校6年生と中学生が縦割りグループを作り、民生委員にも参加してもらい校区内の清掃活動を行う。6月9日実施予定

・挨拶運動

児童会・生徒会が中心となって、小学校や中学校で挨拶運動を実施。（月2回）



・選択学習「チャレンジ学習」

小学5年生と中学1年生が合同で、児童・生徒が興味や関心により講座を選択、体験する授業。(6講座から選択)

(H27年度)



理科実験(海南高等学校化学部)



クッキング(学校栄養士)



生物探求(県立博物館学芸員)



ヒップホップダンス(外部指導者)



木工(元教員)



手芸(教員)

・園児に読み聞かせ

下津図書館の主事から読み聞かせの講習をうけ下津幼稚園児らに読み聞かせを行った。その後幼稚園児が中学校を訪れ、ダンスを披露してくれた。生徒の自尊感情を育てる取り組みにしている。



・幼・小・中学校合同避難訓練

幼・小・中とも同じ避難経路で同じ避難場所になっている。避難場所では、中学生が中心となって、地区別に分かれる指示を出し、誘導する訓練もおこなっている。5/31に実施する。



○地域と連携(しもつ共育コミュニティと連携)

・学校評議員会・学校関係者評価委員会

小中合同で実施し、長期的な視野に立った学校評価を受けている

・学校新聞、学校だより、ホームページ

自治会の回覧板を利用して、地域や保護者に情報を公開している

・地域学習(1年生)

中学1年生が一人1テーマを決めて、地域の古老に聞き取り調査をし冊子にまとめる。

・防災学習(2年生)

D I G (ディグ) でシュミレーション、フィールド調査、過去の地震・津波の聞き取り調査を実施する。

・職場体験(2年生)

地域の事業所(かぐのみ苑・恵友サザンホーム・橘寮・グループホームみかんの里・紀陽除虫菊・コスモ石油ルブリカンツ・ニッティド・松源下津店・ホームセンタージュンテンドー・大谷石油株式会社・ヘアサロンゴトウ・JA 下津営農センター・下津図書館・下津消防署・海南海上保安署)の協力を得て、労働の厳しさ、やりがい、人に対する心配り、プロとしての心構えを実感した

・下津町新田地区わくわくサロン(地域の老人の方が集まる会)お宅訪問 (3年生)

3年生の有志が防災学習で学んだ内容を地域の人にパワーポイントを使って説明した。

H27年度 8/22(土)に実施する。

H28年度 10/29(土)に実施予定

○卒業式終了後、卒業生は小学校に行き成長した姿を見てもらい報告に行く。

